材料（製品）安全データシート

1． 物質/製品と製造/販売会社

製品の名称 ：スペシファスト
適用 ：材料微細構造検査用試料の埋め込み用
容器のサイズ ：1.5 キログラム、7.5 キログラム、25 キログラム

データ製造者 ：ストルアス社
製造･販売会社 ：ストルアス社(StruersA/S)
Pederstrupvej 84, 2750 Ballerup, DENMARK (TEL：＋45-44600-800)
丸本ストルアス株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2930)

2. 成分の構成/情報

本製品は、結合剤を含有している。

薬品名	ECNo.	CAS No.	含有比 （%）	危険性の分類
メタクリル酸メチル重合体		-	98～100 (*)	-
過酸化ジベンゾイル	202-327-6	94-36-0	0.5～1.5 (*)	爆発性:R2 刺激性:R36 R43
メタクリル酸メチル	201-297-1	80-62-6	＜0.5	引火性:R11 刺激性:R37/38 R43

注記：なし。

3． 危険性の特定

本製品は、危険性の区分、刺激性:R43 に分類される。

人体 ：感受性が高い場合は、アレルギー反応を発症する恐れがある。
環境 ：本製品には、環境に対する危険性はないと思われる。

4. 応急手当

吸入	：粉塵の中で仕事中具合が悪くなった場合は、患者を新鮮な空気がある場所に移し、安静にする。
皮膚に付着	：ただちに汚染された衣服を脱衣し、水と石鹸で洗浄する。湿疹などの皮膚炎を発症した場合は、この指示書を持参して、医師の診察を受ける。
眼球に飛散	：ただちに大量の清浄水で15分間洗眼する。コンタクト・レンズは取り外して、まぶたを大きく開ける。炎症が治まらない場合は、洗浄を続けながらこの指示書と共に病院へ搬送する。
経口摂取	：ただちに口内を洗浄して、大量の水を飲む。容態を観察する。悪心がある場合は、この指示書を持参して、医師の診察を受ける。

5. 消火方法

消火剤	：泡沫消火剤、二酸化炭素消火剤又は粉末消火剤で消火する。
特定危険性	：加熱や燃焼によって、発症性の気・煙混合体が生成される恐れがある。
消防士の防護用具（*）	：消防用呼吸器保護：職場内掲示防火規定に従う。（*）

6. 偶発的漏洩時の対応

人身保護対策	：粉塵を吸入したり、皮膚に付着したり、眼球に飛散しないように注意する。人身保護については、第8項を参照する。
環境保護対策	：下水道、河川、土壌などに排出してはならない。
清掃方法	：漏洩物を水で湿らせ、吸収材で回収する。第13項にしたがって廃棄物処理をする。

7. 取扱方法と保管方法

安全な取扱方法	：粉塵を拡散させてはならない。粉塵を吸入したり、皮膚に付着したり、眼球に飛散しないようにする。労働衛生管理を遵守して励行する。
技術的対策	：可能な限り接触しない作業方法を採用する。
技術的注意	：局所排気を推奨する。
安全保管の技術的対策	：特にない。
保管条件	：元の容器に密栓して涼しい場所に保管する。

8. 被曝防止と人身保護

技術的対策 ：十分な換気を計る。業務上の被曝限界値を遵守して、粉塵吸入の危険性を抑制する。局所排気を推奨する。洗眼器を作業場内に置いておく。

化学物質の名称	被曝限界値	種別	注記	参考文献
分類外不溶/不完全溶性粒子(PNOS)総粉塵	10 mg/m^3	TWA	-	ACGIH
分類外不溶/不完全溶性粒子(PNOS)吸入粉塵	3 mg/m^3	TWA	-	ACGIH
規制外不溶性粒子(PNOR) 総粉塵	15 mg/m^3	TWA	-	OSHA
規制外不溶性粒子(PNOR) 吸入分留	5 mg/m^3	TWA	-	OSHA
過酸化ベンゾイル	5 mg/m^3	TWA	A4	ACGIH
過酸化ベンゾイル	5 mg/m^3	TWA	-	OSHA
メタクリル酸メチル	50 ppm	TWA	SEN; A4	ACGIH
	100 ppm	STEL	15分	
メタクリル酸メチル	100 ppm 410 mg/m^3	TWA		OSHA

注記:なし。

人身保護 ：人身保護の機器は、CEN規格に従って、機器提供会社と共同で選定する。

呼吸装置 ：粉塵の中での作業の場合は、防塵マスク/ 呼吸装置を着用する。(*)

手指保護 ：保護手袋を着用する。積層 (PE/EVOH)の手袋を推奨する。手袋の提供会社と共同で材料の浸透時間を確認し、最適な手袋を選定する。

眼球保護 ：特にない。

皮膚保護 ：特にない。

環境被曝制御 ：空気汚染制御が必要である。

9. 物理化学的特性

外観 ：白色の粉体。

臭気 ：淡い臭い。

水素イオン指数 (pH) ：分からない。

沸点 ：分からない。

引火点 ：分からない。

爆燃性 ：分からない。

相対密度 ：1.1～1.2

溶解性 ：水に溶解しない。

１０．安定性と反応性

安定性	：常温で安定しているが、200℃を越えると分解する。
禁止条件/材料	：高熱や直射日光に曝さない。
危険な分解性物質	：加熱や燃焼中に、発症性の気・煙混合体が生成する恐れがある。

１１．毒物学的情報

吸入	：粉塵が咽喉や呼吸器系を刺激して、咳き込む恐れがある。
皮膚に付着	：炎症性があり、感受性が高い場合は、過敏症やアレルギー反応を発症する恐れがある。
眼球に飛散	：粉塵が眼球に飛散すると、炎症を引き起こす恐れがある。
経口摂取	：炎症を引き起こし、倦怠感が起きる恐れがある。
特定の影響	：過敏症になる恐れがある。

発癌性	：全国毒物研究計画（NTP）	：なし。
	国際癌研究所（IARC）研究	：なし。
	職業安全保健局（OSHA）	：なし。

１２．生態学的情報

移動性	：本製品は、水に溶解しない。
分解性	：本製品の、分解性についての提示はない。
生態系有毒性	：本製品には、環境に対する危険性はないと思われる。
体間蓄積の可能性	：体間蓄積に関するデータはない。
その他の有害事項	：事例なし。

１３．廃棄方法

廃棄物や残留物を処分する場合は、地元監督機関の要請事項に従う。廃棄物は、有害な廃棄物と見なす。(*)

残留廃棄物	：EWC コード：16 05 08（*）

１４．搬送方法

本製品は、危険物に関する国際規格(IMDG、IATA、ADR/RID)の対象ではない。

１５．法的規制

ラベル表示　：炎症性物質
含有物: 過酸化ジベンゾイル

R43　：皮膚に付着すれば、過敏症になる恐れがある。
S24　：皮膚に触れないようにする。
S37　：適当な手袋を着用する。
S60　：この物質や容器は、有害廃棄物として処理する。

全国防火協会（NFPA） 評価　：人体影響度:2、引火性:1、反応性:0、その他:－(*)

特記事項　：毒性物質規制法（TSCA）に記載。
基本的に18才未満の者が本製品を扱うことは禁止されている。

法令法規　：ヨーロッパ/アメリカ合衆国:
本材料(製品)安全データシートは、欧州共同体規則にしたがって作成した。

1) 許容限界値(2006年)は、アメリカ政府産業衛生管理者会議(ACGIH)による。(*)
2) アメリカ合衆国連邦規則集第29巻1910部:職業安全保健基準「大気汚染物質」。
(*)

１６．その他

ユーザは適正な作業手順に習熟し、本書の内容に精通していなければならない。

今回修正及び追加のあった項目 ：第5、第8、第13 及び第15項
(*)印 ：今回変更した箇所

デンマーク毒物調査センター(DTC) 担当者承認 (署名):

危険用語解説:

R2	：衝撃、摩擦、火気あるいはその他の発火源により爆発する恐れがある。
R36	：眼を刺激する。
R43	：皮膚に付着すれば、過敏症になる恐れがある。
R11 (*)	：引火性が高い。(*)
R37/38 (*)	：呼吸器系及び皮膚を刺激する。(*)

本データシートの内容は現時点で有効な情報であり、通常の使用条件で、同梱資料又は取扱説明書に記載する使用方法で適正に取り扱う限り、弊社が知り得る最も正確な情報である。本製品を定められていない目的に使用したり、他の製品又は他の使用方法と併用する場合は、ユーザが危険性に責任を負う。

デンマーク毒物調査センター (DTC)
Kogle Alle 2, DK-2970 Horsholm, Denmark (TEL:+45-4576-2055, FAX: +45-4576-2455)